

第 1 回研究会議 議事録

1. 日時：平成 27 年 6 月 23 日（火） 15：00～17：00
2. 場所：公益社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構会議室
（文京区湯島 1-9-15 御茶ノ水 HY ビル）
3. 参加者：石田達樹、井廻道夫、大西弘高、鈴木利哉、奈良信雄、野上康子、高木 康
4. 議題

1) 自己紹介

2) 厚労科研申請書の説明（高木）

前厚労省医政局医事課試験免許室試験専門官大淵氏の構想に基づく委託研究。成果は次回の医師国家試験改善検討部会に利活用される（と関連）可能性諸外国での医師国家試験の筆記試験での実施を調査し、特に CBT 形式での出題形式、作成過程などを明確にする。

- ・ 諸外国での CBT の実情調査
- ・ 諸外国医師国家試験の CBT でのマルチメディア活用法の調査

CBT 形式での利点と設備を含む問題点を明らかにして、医師国家試験に導入する際のシステムについて提言する。

- ・ 現在 CBT 形式で出題されている試験の現状調査
- ・ CBT 形式に利用できるマルチメディアの活用法

マルチメディア・・・文字や画像、動画、音声など、様々な種類・形式の情報を組み合わせて複合的に扱うこと、さらには、利用者の操作に応じて表示や再生の仕方に変化が生まれる双方向性も含む（クリックブルマップ等）

3) 本研究での確認事項

国家試験の筆記試験への CBT 適用

- ・ 試験回数---年 1 回（現行を踏襲）
- ・ 現行筆記試験のどの程度を置換えるか---全部/一部
- ・ CBT 適用時の課題---試験センターの確保、機器の整備、機器使用時の不具合対応など運用面の問題が存在（機器関連の課題は一斉実施に関連する問題であり、現行の共用試験のような逐次実施では問題になりにくいという違いがある点に注意）
- ・ 厚労省が試験を実施する場合は試験実施後の試験問題漏洩・再現は問題とならないが、問題プール制を前提とした場合には受験生間の公平性の観点から十分な注意を要する。

CBT 利用の利点

- ・ 視覚障害者への対応可能
- ・ 多数の画像（例えば CT のマルチスライス）、動画や音声などを利用した試験が可能
- ・ ペーパーベースでは実現が困難な問題出題形式の利用（例えば、1 度解答して次の問題に進むと後戻りできない形式）

4) 研究検討事項の討議

医学領域や他領域での CBT の現状

- ・ 医学ばかりでなく、歯学・薬学でも CBT を利用しており、看護や獣医学領域（平成 28 年度から正規実施予定）でも CBT 実施の予定である。
- ・ 医療系領域ばかりでなく、他の領域の資格試験などでの利用の内容などの調査を行う。

諸外国での国家試験での CBT 形式の利用調査

- ・ 北米や欧州、韓国での国家試験（OSCE）については、すでにかなり調査が行われているが、CBT 形式についての調査は少ない。
- ・ 北米やアジア諸国の実情を調査する。
- ・ 韓国は未だ利用されていないが、現状を調査する。
- ・ 台湾は今年度から実施する（？）予定であり、現状を調査する。
- ・ その他の国の CBT 形式の国家試験の内容を調査する。

コンピュータを利用した試験

- ・ 音声や動画を利用した試験が実施できる。
- ・ 電子カルテを模した画面参照（例えば、検査結果情報を問題文に埋め込むのではなくて、検査結果参照 WINDOW を表示して見せるなど）
- ・ 画像の中に色々なリンク先を設定しておき、クリックした位置に応じて定められたリンク先に移動するクリッカブルマップ機能やイメージ上の特定範囲をマウスで選択する機能の利用

臨床推論（共用試験 CBT ではブロック 6 で出題）への利用

- ・ 順次解答形式連問による試験の有用性を検討する。
- ・ 臨床推論試験としては優れているので、内容について吟味する。

海外訪問しての国家試験実情調査

事前に十分な下調べ等を行う

- ・ 米国 奈良先生、大西先生、高木先生
- ・ 台湾 奈良先生、大西先生、高木先生
- ・ 韓国 大西先生（計画も含めて CBT の実情）、高木先生

5) 今後の予定と分担

諸外国（北米、アジア）の国家試験関連団体に現状と訪問の都合を質問する。
我が国のマルチメディア機能を用いた出題形式の先行事例について把握する。

- 1回目 - （他の先行事例があれば追加で行う）

・青木茂樹先生（順天堂大学） 画像のページング

・岡崎仁昭先生（自治医科大学） 内科専門医試験へのマルチメディアの活用
両氏には次回の班会議で CBT 形式の各種試験への応用について、講演していただく。

日程調整は8月11日、13日、14日を候補日として高木研究班長が行う。

なお、第2回以降の研究班会議から大淵専門官の後任の鈴木専門官に対して可能であれば陪席を要請する。

次回会議

日時：平成27年8月13日（木） 10:00～12:00

場所：公益社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構6階会議室

講師：青木茂樹（順天堂大学）、岡崎仁昭（自治医科大学）